

2024年 全日本学生テニス選手権大会 男子 92回/女子 68回



会場：四日市テニスセンター

日程：予戦 2024年8月8日(木)～8月10日(土) 予備日 8月11日(日)

本戦 2024年8月12日(月)～8月18日(日) 予備日 8月19日(月), 8月20日(火)

- 主催/(一社)全日本学生テニス連盟
- 共催/(公財)日本テニス協会 (一社)大学スポーツ協会
- 主管/東海学生テニス連盟
- 後援/三重県・三重県教育委員会・(公財)三重県スポーツ協会・四日市市・四日市市教育委員会
(公財)四日市市スポーツ協会・東海テニス協会・三重県テニス協会・四日市テニス協会
- 特別協賛/株式会社 HEAD Japan
- 協賛/ノアインドアステージ・GODAI グループ・レック興発・トアルソン・JTB 三重支店・トラベルリンクス



MORE
TRAIN
AND
THINK



E
EXTREME

HEAD
.COM/EXTREME

2.0
AUXETIC

HEAD PRO PLAYERS MAY PLAY WITH DIFFERENT RACQUETS FROM THE MODEL SHOWN

DUNLOP



VIBROSHIELD
REDUCED VIBRATION



CONTROL FRAME
GEOMETRY
MODERNISED FRAME SHAPE



SONIC CORE

Infinergy® Made with
Infinergy® by BASF

ENHANCE RACKET FEEL



POWERGRID
STRINGTECH+
WIDER STRING BED

CX SERIES

シン・ボックスラケット

ダンロップを代表するコントロール系ラケット「CXシリーズ」が、第3世代へとバージョンアップ。

金型からボックス形状フレームを刷新し、ツアーでの高い実績を誇る卓越したコントロール性能はそのままに、プレーヤーにさらなる飛びと、より攻撃的なスピンをもたらすことが可能に。

それはボックス形状特有のしなりやホールド感があるのに、よく飛び、よくスピンもかかるコントロール系ラケットの新しいカタチ。

さらに振動減衰性能の向上で、これまで以上にクリアで快適な打球感を実現。

長年に渡り、ボックス形状ラケットを主力モデルとして展開し、受け継がれ進化を果たした「シン・ボックスラケット」が時代を創る。



LOVE THE GAME



販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 ※平日のみ)
製造元 住友ゴム工業株式会社

※ダンロップ製品をより安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず添付の取扱説明書および使用上の注意をお読みください。

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショッピング」まで、
ダンロップのラケットスポーツの公式サイトにアクセス!





ジュニアからプロまで、テニスのすべてをサポートします！

首都圏に**16校** レックテニススクール

REC TENNIS SCHOOL



レック興発は東京、埼玉、神奈川と
関東を中心にテニススクールを展開しているテニス企業です。



Team REC 所属プロ



鈴木貴男プロ



田口涼太郎プロ



川橋勇太プロ



正林知大プロ



西脇一樹プロ



テニス日本リーグ
出場中!!

Team REC

スクール一覧

東京都

レックインドアテニススクール上石神井
レックテニススクール 府中
ネオインドアテニススクール 西新井
高島平インドアテニススクール
7CC大井町テニススクール
7CC武蔵境テニススクール

埼玉県

7CC浦和テニススクール
7CC上尾テニススクール
7CC久喜テニススクール

神奈川県

レックインドアテニススクール新百合ヶ丘
7CC武蔵小杉テニススクール
7CC溝の口テニススクール
7CC橋本テニススクール
7CC相模原テニススクール
7CC伊勢原テニススクール
7CC藤沢テニススクール

テニスを日本一メジャーなスポーツに!!

株式会社 **レック興発**

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-29-15 キクスイ南新宿ビル1階 HPはこちら→

03(3370)8918

レック テニス 検索



Youtubeチャンネルで活動を公開中!!





Toalson®

株式会社トアルソン
<http://www.toalson.co.jp>

〒651-0078 兵庫県神戸市中央区八雲通 3-1-24
 TEL: 078-232-1991(代表) FAX: 078-232-0213

ご購入はこちら▶



トアルソン公式オンラインストア

バイシリーズ VSERIES プロ使用モデル



スピードコンボ



パワーコンボ



ツアーコンボ

勝つための「究極のシナジー」ストリング

COMBO SERIES

テニスで変わる人生がある

NOAH INDOOR STAGE

《テニススクール・ノア 事業所一覧》

■兵庫県

- ・尼崎塚口校
- ・姫路校
- ・姫路青山ブルーマウント校
- ・加古川校
- ・神戸名谷校
- ・宝塚伊丹校
- ・西宮校
- ・HAT神戸校
- ・神戸御影校

■大阪府

- ・大阪池田校
- ・大阪阿波座校
- ・大阪天下茶屋校
- ・大阪深江橋校
- ・大阪南千里校
- ・大阪久宝寺校
- ・大阪茨木校
- ・大阪都島校
- ・大阪通天閣前校
- ・大阪横堤校

■京都府

- ・京都西校

■東京都

- ・国分寺校
- ・世田谷桜新町校
- ・南町田校（2024年7月オープン）

■神奈川県

- ・横浜井土ヶ谷校
- ・横浜綱島校
- ・横浜センター南校
- ・横浜東戸塚校
- ・溝の口校
- ・川崎宮前平校

■埼玉県

- ・武蔵浦和校
- ・和光成増校
- ・バンデ川口校

■岡山県

- ・倉敷校
- ・岡山校

■愛知県

- ・名古屋瓢箪山校

インドアテニススクール全国35校! 会員総数3万人以上!



好きを、諦めるな!!
好きで、世界を目指せ!!
NOAH INDOOR STAGE
RECRUIT

2025卒・2026卒

新卒採用募集中



NOAH ノアインドアステージ株式会社
INDOOR STAGE

求む。

大学テニスコートで
磨いた技術と情熱を
未来につなげる人。

テニスで周りを笑顔にできる人。常に注目を浴びたい人。実はあまりテニス好きじゃないけど、プレーするのは得意な人。テニス愛なら、誰にも負けたくない人。気づいたらテニス動画を見ている人。テニス動画を見て解説をしたことがある人。普段口数少ないがテニスコートではよくしゃべる人。テニス漫画に出てくるキャラクターを本気で好きになったことがある人。テニス中心に進路を決めてきた人。いつでもどこでも素振りしている人。カバンの中に常にテニスボールが入っている人。有名テニス選手のモノマネが得意な人。自分が使うテニスの道具を定期的にメンテナンスしている人。友達からガット張り替えを依頼されて快く引き受ける人。オリジナルテニスグッズを考えたことがある人。テニスコートに立つ自分が本当の自分だと言える人。テニスをしている自分が一番カッコいいと感じている人。テニスの知識は誰にも負けない人。テニス以外にも様々なスポーツを経験してきた人。自分だけの世界観を持っている人。大学テニスって最高!と本気で思っている人。

テニスコーチ募集

問い合わせ先

TEL.045-681-8910 (採用担当 坂口)

GODAI 採用

検索

GODAI採用HP
はこちら



2025年 夏

GODAI 武蔵浦和

OPEN!!

スポーツイベントのトラベルアシスト



スポーツ大会の

宿泊手配

スポーツ大会の

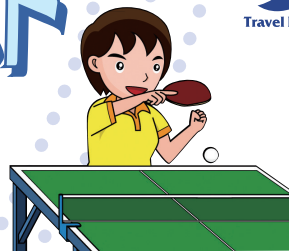
交通機関手配

スポーツの

合宿手配

スポーツ大会の

弁当手配



相談見積無料

052-569-5981

スポーツイベントの事は経験豊富な私にお任せ下さい。

担当 高橋洋一



Travel Links
トラベルリンクス

〒450-0008 名古屋市中村区名駅南1-20-16 グレイス名駅南4F

TEL 052-569-5981 FAX 052-569-5982

E-mail takahashi.yoichi@travellinks-j.com





〒514-0004

三重県津市栄町3-143-1 笠間第2ビル2階

株式会社JT B三重支店

https://branch.jtbbwt.com/j5773-0?utm_source=jtb_measure&utm_medium=1to1_mail&utm_campaign=sales



大会要項

2024年

全日本学生テニス選手権大会 男子92回／女子68回

- 大会名 全日本学生テニス選手権大会
- 主催 一般社団法人全日本学生テニス連盟
- 共催 (公財) 日本テニス協会
(一社) 大学スポーツ協会
- 主管 東海学生テニス連盟
- 後援 三重県、三重県教育委員会、(公財) 三重県スポーツ協会
四日市市、四日市市教育委員会、(公財) 四日市市スポーツ協会
東海テニス協会、三重県テニス協会、四日市テニス協会
- 特別協賛 HEAD Japan
GODAIグループ
レック興発
- 協会賛 ノアインドアステージ株式会社
トアルソン
株式会社JTB三重支店
トラベルリンクス
- オフィシャルボール HEAD Tour XT
- オフィシャルトレーナー (公財) 日本テニス協会医事委員会
- 大会会場 四日市テニスセンター (屋外コート・屋内コート)
所在地 三重県四日市市大字羽津甲5169
- 大会日程 予選 8/8(木)~10(土)・予備日8/11(日)
本戦 8/12(月)~18(日)・予備日8/19(月)~20(火)
- 種目 男子シングルス 男子ダブルス
女子シングルス 女子ダブルス
- 競技形式 トーナメント方式
単：ベストオブ3タイブレークセット (予選はベストオブ3タイ
ブレーク、セット ファイナル10ポイントタイブレーク)
複：ベストオブ3タイブレークセット ファイナル10ポイントタイ
ブレーク ノーアド
※試合形式は天候等により変更する場合があります。
- ドローク数 シングルス 予選：96ドローク 本戦：96ドローク
ダブルス 予選：48ドローク 本戦：48ドローク
- 参加資格 全日本学生テニス連盟加盟の各地域登録者で、各地域春季大会の結果等を
元に各地域学生テニス連盟が推薦した選手
全日本学生テニス連盟が推薦した選手
- エントリー代 シングルス 一人8500円 ダブルス 1組8500円 (予選は各6500円)
- 問い合わせ先 全日本学生テニス連盟
TEL 03-5577-4940 受付時間 月～金曜日 13～17時
FAX 03-5577-4942
E-mail gakuren.gimukyoku@gmail.com

2024 年

全日本学生テニス選手権大会

競技日程（四日市テニスセンター）

予選：シングルス 96 ドロー ダブルス 48 ドロー

本戦：シングルス 96 ドロー ダブルス 48 ドロー

日程	8/7(水)	(予選)			8/11(日)	(本戦)							予備日	
		8/8(木)	8/9(金)	8/10(土)		8/12(月)	8/13(火)	8/14(水)	8/15(木)	8/16(金)	8/17(土)	8/18(日)	8/19(月)	8/20(火)
試合開始時刻		9:00	9:00	9:00		8:30	8:30	9:00	9:00	9:00	10:00	10:00		
男子シングルス	前日練習日	1R(48)		F(24)	練習日 (予備日)	1R(32) 1R(32)	2R(32)	3R(16)	4R(8)	QF(4)	SF(2)	F	予備日	予備日
女子シングルス			1R(48)	F(24)		2R(32)	3R(16)	4R(8)	QF(4)	SF(2)	F			
男子ダブルス			1R(24)	F(12)			1R(16)	2R(16)	3R(8)	QF(4)	SF(2)	F		
女子ダブルス		1R(24)		F(12)		1R(16)		2R(16)	3R(8)	QF(4)	SF(2)	F		
試合数		72	72	72		80	80	64	32	16	8	4		
確保時間		9-21	9-21	9-21		9-21	8:30-21	8:30-21	9-21	9-21	9-21	10-21		
面数	16面	16面	16面	16面	16面	16面	16面	16面	8面	4面	2面	10面	8面	

大会役員

大会会長	坂井 利郎	((一社)全日本学生テニス連盟会長)
大会副会長	梅林 薫	((一社)全日本学生テニス連盟副会長)
大会委員長	高橋 弘季	(慶應義塾大学 4 年)
ディレクター	杉山 大輝	(中部大学 3 年)
アシスタントディレクター	藤岡 望来	(名古屋経済大学 2 年)
レフェリー	藤岡 源	(慶應義塾大学 3 年)
アシスタントレフェリー	藤由 蓮矢	(慶應義塾大学 2 年)
広報委員	地道 琢磨	(兵庫大学 2 年)
大会運営委員	森基 唯斗	(日本大学 4 年)
	田中 篤生	(近畿大学 4 年)
	尾崎 奏	(南山大学 4 年)
	下島 遥香	(筑波大学 3 年)
	開發 陽平	(近畿大学 3 年)
	中西 欧大	(東京国際大学 3 年)
	仲田 翔太郎	(日本大学 3 年)
	須藤 里菜	(東海大学 2 年)
競技運営委員	(一社)全日本学生テニス連盟委員	
	東海学生テニス連盟委員	
	関東学生テニス連盟委員	
主管	東海学生テニス連盟	



四日市市長

森 智広

2024 年度全日本学生テニス選手権大会が、ここ四日市市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国各地からご参加いただきました選手 ならびに関係者の皆様を、四日市市民を代表して歓迎いたします。

大会会場となる四日市テニスセンターは、16 面のハードコートを有し、国際大会で使用されるコートと同様のサーフェスを採用しております。選手の皆様には、この国際基準のコートで、日頃の練習の成果を存分に発揮し、ハイレベルな戦いを繰り広げていただくことで、本大会が更なる飛躍の場となることを期待しております。

また、四日市市は古くから交通の要衝であり、東海道 43 番目の宿場町として繁栄し、その後も地理的条件を生かし、日本有数の石油コンビナートや世界最先端の半導体工場が立地する全国屈指の産業都市であります。工業・産業以外にも、国の伝統工芸品である「四日市萬古焼」やまろやかな旨味が特徴の「かぶせ茶」など、豊富な地場産品に恵まれており、近年では、石油コンビナートの幻想的な工場景観が堪能できる「工場夜景」やナローゲージと言われる特殊狭軌を用いた「四日市あすなろう鉄道」などの観光スポット、ご当地グルメの「四日市とんてき」もおすすめですので、この機会に少しでも本市の魅力を感じていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に、心から感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘を祈念いたしまして、歓迎の挨拶といたします。



三重県テニス協会

会長 川崎二郎

2024年全日本学生テニス選手権大会（男子第92回／女子68回）が盛大に開催されますことお慶び申し上げます。全国各地からご来県の選手の皆様心から歓迎いたします。また、本大会の開催にご尽力いただいた全日本学生テニス連盟をはじめ多くの方々に感謝申し上げます。

三重県テニス協会では、例年本大会をはじめ Dunlop Road to the Australian Open Junior Series や四日市 ATP チャレンジャーの開催、さらに今年度は第63回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）など全国レベル、プロ大会を誘致・開催、県内のテニスプレイヤーが大会を観覧または出場し、世界で活躍する選手を育てています。地元企業、テレビ局の支援もいただくジュニア大会の充実、小学校から中学、高校、大学そして成年、壮年、熟年に至るまで硬式テニスが継続できる環境づくり、インフラ整備、そして、日頃の成果を試す大会の実施を進めています。

テニスを行うことで敏捷性、バランス、コーディネーション、反応速度が向上し、メンタル面、社交的側面においてもメリットがあるスポーツです。体を動かし、汗をかきボールを打って日頃の生活にメリハリをもたらし、戦略的なプレーは脳を活性化させます。試合の中でも攻め、防御の押し引きの中で結果を出していく醍醐味があります。それが一生涯を通じたスポーツとして多くの皆様に親しまれている競技であり、私もテニスを楽しむ一人としてテニス振興に努めさせていただいております。

会場の四日市テニスセンターは2018年5月に真の世界標準のハードコート設備としてオープンしました。選手の皆様には、日頃の練習の成果とスポーツマンシップを存分に発揮されますとともに、交流の輪を広げられ、本大会が思い出深い大会となりますようお願いしています。

最後に、三重県は日本のほぼ真ん中に位置し、「古事記」によると、倭建命（やまとたけるのみこと）は長い戦いからの帰途、鈴鹿の能褒野（のぼの）で亡くなったと記されていますが、桑名郡尾津の浜から能褒野へ向かう途中に「わが足三重のまかりなして、いと疲れたり」と語ったことから、三重と呼ばれるようになったとされています。温暖な気候に恵まれて、古くから東西の回廊として栄えてきました。海あり山ありの豊かな自然に歴史的建築物や食文化がたくさん残っています。「伊勢神宮」、「熊野古道」、伊賀忍者発祥の地、大会会場近くには御在所・湯の山温泉、鈴鹿サーキットなどもあります。競技終了後、お時間がありましたらそちらにも足をお運びいただけることもお願い申し上げます。



(一社) 全日本学生テニス連盟会長

(公財) 日本テニス協会名誉副会長

坂井 利郎

全日本学生テニス選手権大会が三重県四日市市四日市テニスセンターにおいて開催されますことを大変嬉しく思います。

開催にあたりましては、三重県並びに四日市市の各関係組織及び日本テニス協会の多大なご支援ご指導を頂きました。

心から厚く御礼申し上げます。

昨年5月に、3年に亘るコロナ感染症による行動制限から解放されて従来の部活動とキャンパスライフが復活致しました。

スポーツの持つ効力は長い人生において様々測り知れない（人生の宝物を生む！）と思っております。勝っても・・・負けても・・・次へのステップであります。

この全日本学生テニス選手権大会は、男子92回、女子68回と云う伝統ある学生テニス界最高峰の大会であります。

全国8地域から厳しい予選大会を勝ち抜き選抜された選手の皆さんは、スポーツマンシップに則りフェアプレーの精神を忘れずに最後の1ポイントまでベストを尽くして戦って頂きたいと思っております。

終わりに、後援頂いております四日市市様並びに特別協賛を頂いておりますHEAD JAPAN様をはじめとして、大会開催に御尽力、御支援頂いております全ての関係者の皆様に重ねて御礼を申し上げ挨拶とさせていただきます。



東海学生テニス連盟

会 長 岡本秀貴

まずはじめに、本年1月1日に発生した能登半島地震によって大きな被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。全国から多くの方が災害支援に行かれています、インフラの復旧にはまだまだ時間がかかるようです。被災者の皆様には大変なご苦勞がおありだと思いますが一日でも早く元の生活に戻れますようにお祈り申し上げます。

さて、今年も全日本学生テニス選手権大会を開催できることは、関係者の皆様のご努力があってこそそのものと感謝申し上げます。

昭和4年に始まりました本大会は、歴史と伝統ある最も権威のある大会のひとつであり、令和6年を迎えて男子は92回、女子は68回を迎えることとなりました。今年も日本の真ん中である東海地区（四日市）で開催されることを大変喜ばしく思います。大学生のトップ選手が集い、熱戦を繰り広げられることを期待しております。

ここ東海地区（名古屋）では2026年に第20回アジア競技大会が開催されます。テニス会場になる東山公園テニスセンターも改修工事に入っており、素晴らしい会場が完成するのを心待ちにしております。本大会に出場した選手が大きく飛躍して、2年後のアジア競技大会に出場されることを祈念するとともに、本大会での白熱した試合が、出場される選手の皆様にとって実りあるものとなることを願っております。

今年も酷暑の時期にプレーをされますが、水分・栄養補給や睡眠をしっかりとって熱中症にならぬよう、くれぐれも体調に留意して頂きますようお願い致します。試合期間中はしっかりとテニスに集中して、試合が終わりましたらお帰りになる前に四日市めしや少し足をのばして名古屋めし（手羽先、みそカツ、みそ煮込みうどん）をご堪能ください。最後になりましたが、ご協賛、ご協力頂いております四日市市ほか各企業の皆様、およびご尽力頂いております役員・スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。

選手の皆様のご活躍と大会の盛會を祈念して挨拶とさせていただきます。



(一社) 全日本学生テニス連盟

理事長 高橋 弘季

8月8日から18日にかけて三重県の四日市テニスセンターにて全日本学生テニス選手権大会を開催いたします。

本大会は、今年で男子は第92回、女子は第68回の大会となります。三重県、四日市市の各関係組織、並びに日本テニス協会の全面的なご支援、ご指導の元、今までよりもさらに盛り上がる大会になるよう努めて参ります。

全国各地から選抜された選手の皆様には日頃の努力の成果をこの大会で発揮し、悔いの残らないようベストを尽くして戦って頂ければと思います。先日行われたウィンブルドン選手権では、大学テニス出身の島袋将選手が昨年に続き2年連続の出場を果たしました。

また、現在行われているパリオリンピックでは、同じく大学テニス出身の青山修子選手がダブルスベスト16入りを果たしました。大学テニス界から世界で活躍する選手が多数輩出される中、今大会に出場する選手からもグランドスラムやオリンピックで活躍する選手が一人でも多く生まれるよう、当連盟も尽力し学生テニスの発展に貢献して参りたいと思います。

最後になりましたが、ご支援頂いております四日市市様、会場をご提供くださいました四日市テニスセンター様、また特別協賛のHEAD JAPAN様をはじめ、多大なるご支援を賜りました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



東海学生テニス連盟

理事長 五島 大詞

今年で男子 92 回、女子 68 回となる全日本学生テニス選手権大会が行われることを大変喜ばしく思います。

各地域の厳しい選考を勝ち抜き、大学テニス最高峰の舞台に出場される選手の皆様には、これまで培ってきた成果をコートの上で発揮され、ご活躍されることお祈り申し上げます。そして、各地域・大学の代表者としてスポーツマンシップに溢れるプレーを期待しております。

また、運営にあたる役員一同、選手の皆様の試合のサポート、そして今後の大学の大学テニス界の発展のために尽力させていただきます。

今年の夏は7月からとても暑く観測史上最高の気温も観測されているため、選手の皆様、運営に当たる役員の皆様、熱中症等のご自身の体調には十分気を配り行動してください。

最後になりますが、本大会開催にあたり、多大なるご支援ご協力を貼りました関係者各位の皆様に厚く御礼を申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

出場選手 (男子)

シングルス

ダブルス

関東 本戦 (28名)

田中佑元 (筑波大学)
中村拓元 (筑波大学)
高丹悠也 (日本大学)
下楓香 (日本大学)
山口崇毅 (日本大学)
小川悠介 (早稲田大学)
石垣秀悟 (日本大学)
下村亮久 (慶應義塾大学)
鈴木久太 (明治大学)
高木翼 (慶應義塾大学)
高拓海 (駒澤大学)
高谷優作 (慶應義塾大学)
有手嶋海陽 (日本大学)
小林良大 (立教大学)
上野山大洋 (日本大学)
太田大輝 (明治大学)
石川真輝 (中央大学)
真田将吾 (早稲田大学)
藤川侑志郎 (筑波大学)
高山妻前朝丸 (明治大学)
飯田四太郎 (明治大学)
飯田和相 (明治大学)
橋本洸矢 (亜細亜大学)
橋本拓哉 (青山学院大学)
渡部将臣 (早稲田大学)
森山晃太郎 (早稲田大学)
橋上圭主 (明治大学)
橋上文樹 (明治大学)

予選 (49名)

脇坂翔衣 (慶應義塾大学)
藤井翼 (法政大学)
山内日斗 (筑波大学)
永山寛基 (早稲田大学)
松崎綾太郎 (法政大学)
水原啓祐 (法政大学)
齋藤成 (日本大学)
齋藤優太 (立教大学)
植木海音律 (筑波大学)
鈴木蒼平 (早稲田大学)
石川洋平 (法政大学)
原田悠仁 (法政大学)
今里相仁 (明治大学)
中野龍一郎 (日本大学)
平井健太郎 (法政大学)
谷田風介 (亜細亜大学)
安藤卓介 (早稲田大学)
安藤真介 (中央大学)
斎藤佳久 (東海大学)
高畑里樹 (日本大学)
村田英夢 (明治大学)
野村英也 (明治大学)
水野佳矢 (明治大学)
丸谷圭 (立教大学)
眞部悠希 (日本大学)
眞中相希 (亜細亜大学)
大場巧士 (駒沢大学)
大塚大地 (早稲田大学)
豆花傑 (筑波大学)
坂野迅 (中央大学)
吉村有平 (日本大学)
矢崎斗弥 (法政大学)
松本洸 (明治大学)
松川高介 (専修大学)
斎藤敏斗 (中央大学)
山田倫太郎 (法政大学)
時崎晴太郎 (法政大学)
田崎宏斗 (立教大学)
根門寿高 (中央大学)
石井凌馬 (日本大学)
松岡健 (法政大学)
松本兼 (法政大学)
門宮友稀 (法政大学)
寺島拓斗 (法政大学)
齋藤優樹 (法政大学)
五十嵐涼太 (明治大学)
中村 (立教大学)

九州

本戦 (4名)

太田佳人 (鹿児島大学)
吉原和夫 (福岡大学)
川原和夫 (佐賀大学)
原口弘明 (鹿児島大学)

予選 (5名)

神里登大 (九州共立大学)
田中優次 (福岡大学)
馬井優作 (鹿児島大学)
松本崇市 (福岡大学)
藤川翔 (長崎国際大学)

関西 本戦 (13名)

若井晋之介 (関西大学)
井戸垣一志 (関西大学)
堀尾晃修 (近畿大学)
堀川莞世 (近畿大学)
宮田陸 (近畿大学)
藤井悠人 (近畿大学)
新出悠月 (近畿大学)
大沼広季 (近畿大学)
藤田直哉 (関西学院大学)
藤田直哉 (同志社大学)
渡邊敦也 (同志社大学)
杉本幹太 (龍谷大学)
梶山晃 (近畿大学)

予選 (17名)

増成智也 (関西学院大学)
堤隆貴 (関西学院大学)
堤野竜司 (関西学院大学)
大桐壮典 (関西学院大学)
北井昇馬 (大阪体育大学)
三木琢慈 (立命館大学)
大矢謙士 (同志社大学)
森岩新 (関西学院大学)
川田瑞基 (近畿大学)
山下翔希 (近畿大学)
大川田敏実 (青山学院大学)
坂西拓巳 (関西大学)
寺崎本健 (同志社大学)
藤本知幸 (同志社大学)
谷田昌高 (同志社大学)
森広樹 (甲南大学)
森崎大貴 (神戸学院大学)

北海道

本戦 (4名)

増田潤之助 (札幌国際大学)
水原上 (小樽科大学)
熊倉康太 (北海道科学大学)
宮下礼司 (北海学園大学)

予選 (4名)

石原陽彩 (札幌大学)
藤川淡太郎 (小樽科大学)
種子田悠月 (北海道大学)
池田陸人 (北海学園大学)

東北

本戦 (3名)

松藤悠 (東北大学)
飯田康介 (東北大学)
安久津晋太 (東北学院大学)

予選 (3名)

原田悠雅 (東北学院大学)
佐藤隆矢 (東北学院大学)
藤倉快 (福島大学)

北信越

本戦 (4名)

高松勇吹 (新潟県立大学)
小野晃広 (金沢学院大学)
村田光 (信州大学)
塚原歩己 (新潟大学)

予選 (4名)

高島涼太郎 (新潟県立大学)
緒方俊太郎 (福井大学医学部)
寺西晴季 (新潟県立大学)
宮原悠 (新潟県立大学)

東海

本戦 (8名)

大矢祥生 (愛知学院大学)
伊左治陽生 (中京大学)
天野裕也 (愛知学院大学)
市川創都 (愛知学院大学)
木野陽生 (愛知学院大学)
長谷川凜 (中京大学)
斎藤優樹 (愛知学院大学)
長谷川大業 (四日市大学)

予選 (8名)

伊藤厚陽 (愛知学院大学)
内倉隼哉 (愛知学院大学)
清原啓介 (東海学園大学)
中西大志 (東海学園大学)
植松恭徳 (東海学園大学)
久保嶋晃太 (名古屋大学)
大原賢路 (名古屋大学)
藤本博文 (日本福祉大学)

中国四国

本戦 (6名)

角陽太 (岡山大学)
高村周成 (岡山大学)
寒作裕太 (松山大学)
河野優 (松山大学)
谷崎恭祐 (広島大学)
新城慶大 (徳島大学)

予選 (5名)

山内渉 (愛媛大学)
岩松敏輝 (松山大学)
本間慶人 (松山大学)
村敏斗 (広島大学)
宮川真輝 (岡山大学)

関東 本戦 (13ペア)

中村元・田中佑 (筑波大学)
高悠也・小泉照毅 (筑波大学)
山本洋平・高妻龍丸 (筑波大学)
石垣秀悟・手嶋海陽 (筑波大学)
有本聖・菅谷俊作 (慶應義塾大学)
斎藤成・高橋宗吉 (法政大学)
永山寛基・前田優 (早稲田大学)
山中朝陽・村田英夢 (早稲田大学)
山田倫太郎・村田英夢 (早稲田大学)
藤坂留衣・奥田将吾 (慶應義塾大学)
脇田輝・菅仲俊樹 (法政大学)
丹下颯希・上野山大洋 (日本大学)
新野斗・岡崎 (立教大学)
谷風太・橋本洸矢 (亜細亜大学)

予選 (22ペア)

下村亮太郎・高木翼 (慶應義塾大学)
山口柚香・森田卓介 (早稲田大学)
大西洋平・新野翼 (法政大学)
山田倫太郎・原田悠仁 (法政大学)
飯田翔・河田英夢 (法政大学)
藤野悠大・北牧優一朗 (駒沢大学)
角田優太・村田英斗 (立教大学)
鈴木久統・大野琢実 (明治大学)
藤川侑志郎・菅仲俊樹 (法政大学)
田嶋晴太郎・松本兼 (法政大学)
今里相希・佐藤隆矢 (法政大学)
高山秀太・観野雅貴 (亜細亜大学)
橋田翔太・山田雅貴 (日本大学)
山内日斗・佐藤優樹 (筑波大学)
渡部裕貴・三田陽輝 (早稲田大学)
石川真輝・佐々木唯人 (中央大学)
中野龍一郎・佐藤隆矢 (日本大学)
松本洸・水野俊介 (明治大学)
道川和・本山知苑 (早稲田大学)
大塚巧士・金田晴輝 (駒沢大学)
我妻樹 (駒沢大学)
寺島拓斗・永井優輝 (法政大学)

関西

本戦 (7ペア)

増成智也・増成拓也 (関西学院大学)
森下嶋太・宮崎夕 (兵庫大学)
藤田玲・堤野竜司 (関西学院大学)
堤隆貴・若井晋之介 (関西学院大学)
新出悠月・梶山晃 (近畿大学)
藤井悠人・谷本幸洋 (近畿大学)
武方敏哉・森永龍矢 (同志社大学)

予選 (11ペア)

伊藤空典・藤井修 (近畿大学)
井戸垣一志・坂本健哉 (関西大学)
藤田直哉・大桐壮典 (関西大学)
大矢謙士・岩井雄大 (同志社大学)
若田幸太郎・櫻井敏 (甲南大学)
宮田敏・大下翔希 (近畿大学)
小川敏・三木琢慈 (立命館大学)
川田瑞基・奥地佑都 (近畿大学)
磯打航・渡辺直生 (近畿大学)
大沼広季・廣瀬由弥 (近畿大学)
山崎浩平・渡邊敦也 (同志社大学)

北海道

本戦 (2ペア)

山名雄大・藤原陽彩 (小樽科大学・札幌大学)
熊倉康太・種子田悠月 (北海道科学大学・北海道大学)

予選 (2ペア)

水上優・宮下礼司 (小樽科大学・北海道科学大学)
池田陸人・鈴木央典 (北海学園大学)

中国四国 本戦 (3ペア)

寒作裕司・万道輝典 (松山大学)
Pawarit Yooamrungrung・角陽太 (岡山大学)
新城慶大・三代真大 (徳島大学)

予選 (3ペア)

宮川真輝・新原岳士 (岡山大学)
清淵崇斗・北岡伸一郎 (松山大学)
柴丸直人・福永公平 (山口大学医学部)

九州

本戦 (3ペア)

太田佳人・鳥井優作 (鹿児島大学)
原口弘明・由良隆之佑 (鹿児島大学)
田中優次・山口世輝 (福岡大学)

予選 (3ペア)

川原和夫・川成空 (佐賀大学・長崎国際大学)
神里登大・中島大和 (九州共立大学)
村田英斗・小林大空 (福岡大学)

東海

本戦 (4ペア)

市川創都・大矢祥生 (愛知学院大学)
天野裕也・内倉隼哉 (愛知学院大学)
多田裕生・伊左治陽生 (中京大学)
伊藤厚陽・木野陽生 (愛知学院大学)

予選 (4ペア)

中尾尊也・清原啓介 (日本福祉大学・東海学園大学)
川野翔汰・藤本博文 (日本福祉大学)
安田伊吹・堀成宏 (中京大学)
中西大志・増田雄大 (東海学園大学)

北信越

本戦 (2ペア)

高澤拓貴・八百板悠真 (金沢大学・新潟大学)
高松勇吹・高島涼太郎 (新潟県立大学・新潟県立大学)

予選 (2ペア)

小野晃広・柳原幹哉 (金沢学院大学・富山県立大学)
竹内夕貴・村田光 (信州大学)

東北

本戦 (2ペア)

安久津晋太・佐藤隆矢 (東北学院大学)
飯田康介・松藤悠 (東北大学)

予選 (1ペア)

菅倫太郎・服部裕太 (東北大学)

出場選手 (女子)

シングルス

ダブルス

関東

本戦 (33名)

- 大宮 橋 麗 華 (慶應義塾大学)
- 宮田 美 芳 (早稲田大学)
- 鈴 木 清 菜 (亜細亜大学)
- 沼 野 さ 紗 (早稲田大学)
- 金子 藤 紗 (早稲田大学)
- 香 藤 優 子 (早稲田大学)
- 梶 野 純 子 (早稲田大学)
- 田 邑 未 奈 (早稲田大学)
- 西 山 玲 奈 (慶應義塾大学)
- 中 島 玲 奈 (慶應義塾大学)
- 高 橋 永 菜 (亜細亜大学)
- 富 田 し ず か (祝 賀 大 学)
- 村 松 羽 奈 (亜細亜大学)
- 星 野 未 咲 (法政大学)
- 砂 渡 逢 佳 (早稲田大学)
- 渡 邊 優 夢 (亜細亜大学)
- 西 尾 萌 々 (明治大学)
- 西 尾 萌 々 (明治大学)
- 長 谷 川 佳 香 (法政大学)
- 小 川 細 音 (早稲田大学)
- 小 川 細 音 (早稲田大学)
- 松 呂 彩 音 (立教大学)
- 大 坪 光 (東京国際大学)
- 長 谷 川 晴 佳 (亜細亜大学)
- 志 賀 亜 希 奈 (駒 沢 大 学)
- 高 橋 梨 莉 奈 (駒 沢 大 学)
- 高 橋 梨 莉 奈 (駒 沢 大 学)
- 谷 美 七 海 (早稲田大学)
- 小 高 未 織 (早稲田大学)

予選 (54名)

- 小 林 杏 家 (早稲田大学)
- 島 崎 翔 子 (早稲田大学)
- 中 山 友 里 (祝 賀 大 学)
- 阿 部 咲 良 (早稲田大学)
- 石 川 和 奏 (東京国際大学)
- 関 口 和 奏 (東京国際大学)
- 五十 嵐 唯 夏 (明治大学)
- 滝 沢 彩 音 (明治大学)
- 上 伊 倉 理 子 (順 天 堂 大 学)
- 小 伊 倉 理 子 (順 天 堂 大 学)
- 田 村 瑞 愛 (駒 沢 大 学)
- 長 谷 川 美 愛 (駒 沢 大 学)
- 渡 邊 多 瑠 南 (慶應義塾大学)
- 岡 本 多 瑠 南 (慶應義塾大学)
- 菅 原 悠 希 (慶應義塾大学)
- 富 樫 り 子 (早稲田大学)
- 横 田 七 帆 (早稲田大学)
- 野 野 瑞 生 (早稲田大学)
- 清 水 真 央 (駒 沢 大 学)
- 上 田 愛 菜 (駒 沢 大 学)
- 佐 久 間 向 日 葵 (亜細亜大学)
- 吉 井 あ かり (駒 沢 大 学)
- 穴 田 琴 風 (駒 沢 大 学)
- 白 石 真 理 名 (駒 沢 大 学)
- 松 本 理 佳 (慶應義塾大学)
- 松 野 和 佳 (山梨学院大学)
- 大 矢 和 希 (東京国際大学)
- 武 士 翠 香 (日本体育大学)
- 大 沼 愛 菜 (明治大学)
- 村 松 里 奈 (立教大学)
- 藤 永 笑 子 (立教大学)
- 小 副 川 羽 子 (亜細亜大学)
- 井 上 あ ん づ (山梨学院大学)
- 井 上 あ ん づ (山梨学院大学)
- 福 原 麻 尋 (早稲田大学)
- 若 田 幸 奈 (立教大学)
- 宮 本 幸 奈 (立教大学)
- 宮 本 幸 奈 (立教大学)
- 辻 内 未 海 (駒 沢 大 学)
- 新 井 万 由 子 (亜細亜大学)
- 戸 坂 文 心 (山梨学院大学)
- 若 佐 菜 々 子 (山梨学院大学)
- 中 野 和 花 (日本体育大学)
- 野 野 望 莉 (法政大学)
- 夜 崎 望 莉 (法政大学)
- 渡 邊 紗 瑛 (立教大学)
- 飛 松 杏 奈 (亜細亜大学)
- 田 邑 未 奈 (早稲田大学)
- 鈴 木 清 菜 (早稲田大学)
- 石 丸 愛 海 (早稲田大学)

北海道

本戦 (4名)

- 松 本 萌 恵 (北海道大学)
- 香 次 伊 吹 (北海道教育大学)
- 香 次 伊 吹 (北海道教育大学)
- 駒 井 乙 子 (北海道大学)

予選 (4名)

- 植 野 彩 子 (北海道大学)
- 佐 藤 彩 由 (北海道医学部)
- 佐 々 木 道 菜 (北海道大学)
- 石 井 小 春 (北海道大学)

関西

本戦 (13名)

- 山 口 花 音 (関西大学)
- 石 川 こ ころ (姫 路 大 学)
- 高 島 同 歩 (園田学園女子大学)
- 高 島 同 歩 (園田学園女子大学)
- 西 山 未 穂 (関西学院大学)
- 山 本 未 穂 (関西学院大学)
- 安 川 美 穂 (関西学院大学)
- 海 津 美 空 (大阪体育大学)
- 田 中 伶 奈 (関西大学)
- 小 野 中 伶 奈 (関西大学)
- 河 野 彩 奈 (姫 路 大 学)
- 高 山 山 穂 (関西大学)
- 阿 村 凜 那 (大阪体育大学)

予選 (16名)

- 中 山 夢 乃 (甲南大学)
- 中 山 夢 乃 (甲南大学)
- 川 上 幸 夏 (甲南大学)
- 川 上 幸 夏 (甲南大学)
- 小 林 一 愛 (姫 路 大 学)
- 小 林 一 愛 (姫 路 大 学)
- 藤 方 里 菜 (同志社大学)
- 藤 方 里 菜 (同志社大学)
- 中 井 雪 乃 (大阪教育大学)
- 今 原 川 華 (姫 路 大 学)
- 林 紀 美 (大阪体育大学)
- 宮 本 歩 美 (関西大学)
- 宮 本 歩 美 (関西大学)
- 藤 本 麻 璃 南 (同志社大学)
- 藤 本 麻 璃 南 (同志社大学)

東北

本戦 (2名)

- 内 田 結 菜 (東北大学)
- 中 村 結 菜 (東北大学)

予選 (2名)

- 高 橋 唯 (東北学院大学)
- 吉 野 理 花 (福島県立医科大学)

北信越

本戦 (4名)

- 富 垣 花 菜 (長野大学)
- 平 塚 玲 美 子 (信州大学)
- 中 村 由 良 (新潟医療福祉大学)
- 成 海 季 季 (新潟医療福祉大学)

予選 (4名)

- 七 浦 佑 佳 (富山大学)
- 井 村 香 香 (新潟医療福祉大学)
- 井 村 香 香 (新潟医療福祉大学)
- 飯 本 菜 菜 (信州大学)

東海

本戦 (7名)

- 永 田 郁 那 (中京大学)
- 永 田 郁 那 (中京大学)
- 松 野 理 佳 (名古屋経済大学)
- 上 江 渡 桃 花 (中京大学)
- 上 江 渡 桃 花 (中京大学)
- 三 浦 真 理 (中京大学)
- 長 山 真 理 (中京大学)
- 井 村 菜 づ づ (日本福祉大学)

予選 (8名)

- 西 遠 花 (中京大学)
- 石 川 聖 弥 (日本福祉大学)
- 石 川 聖 弥 (日本福祉大学)
- 世 羅 理 花 (南山大学)
- 堀 田 明 那 (日本福祉大学)
- 大 西 井 優 芽 (中京大学)
- 安 知 藤 里 佳 (南山大学)
- 阿 知 藤 里 佳 (南山大学)

中国四国

本戦 (4名)

- 今 川 さ くら (松山大学)
- 吉 田 涼 音 (山口大学)
- 阪 口 明 香 (松山大学)
- 近 藤 唯 (松山大学)

予選 (3名)

- 河 野 由 衣 (県立広島大学)
- 石 田 紗 月 (広島大学)
- 平 川 瑠 菜 (広島経済大学)

関東

本戦 (16ペア)

- 新藤優華・金子さくら (早稲田大学)
- 大橋麗華・中島玲奈 (慶應義塾大学)
- 香藤瑞奈・富永菜 (亜細亜大学)
- 鈴木清菜・五十嵐唯夏 (明治大学)
- 毛呂彩音・櫻田しずか (祝賀大学)
- 田邑未奈・小島真奈 (早稲田大学)
- 小島真奈・平田琴 (早稲田大学)
- 西尾萌々・吉田琴美 (祝賀大学)
- 沼野菜海・児山心美 (亜細亜大学)
- 松村羽奈・長谷川美香 (亜細亜大学)
- 中川原優・長谷川美香 (山梨学院大学)
- 穴田琴香・宮本雪風 (駒沢大学)
- 小副川羽奈・戸塚文音 (亜細亜大学)
- 朝目和花・小池雪衣 (日本体育大学)
- 富田夕夏・義基陽 (青山学院大学)
- 小島彩那・山崎さくら (順天堂大学)

予選 (27ペア)

- 大坪花・星野純花 (東京国際大学)
- 丸山愛以・長谷川晴佳 (明治大学)
- 繁田佳穂・砂田未樹 (法政大学)
- 石川和奏・原田悠衣 (東京国際大学)
- 小石ひなた・滝沢萌夏 (専修大学)
- 加藤藤生・高橋礼奈 (亜細亜大学)
- 河野瑞生・谷美七海 (早稲田大学)
- 横田七帆・小林杏家 (早稲田大学)
- 井上あんず・鹿崎ひかる (山梨学院大学)
- 藤永萌花・小松由菜 (明治大学)
- 白石真理名・小松由菜 (明治大学)
- 芽根もも・宮川百合奈 (日本大学)
- 小川千九れ・松田光 (立教大学)
- 小河原彩沙・早重果波 (青山学院大学)
- 鈴木千尋・日野和佳子 (山梨学院大学)
- 会田京叶・宮本幸奈 (立教大学)
- 富樫り子・若尾菜々心 (山梨学院大学)
- 五十嵐唯夏・鈴木香澄 (専修大学)
- 阿部咲良・近藤優衣 (立教大学)
- 阿部咲良・近藤優衣 (立教大学)
- 若田瑞生・ラファエラ (日本大学)
- 上伊倉理子・中込実愛 (明治大学)
- 村松梨菜・白崎望愛 (明治大学)
- 安養借歩・田邊紗瑛 (立教大学)
- 大木紫月・福原麻尋 (専修大学)
- 馬淵麻実・渡邊多笑 (慶應義塾大学)
- 同前華伶来・原田遥 (青山学院大学)

関西

本戦 (7ペア)

- 石川こころ・上林真奈 (姫路大学)
- 山本未奈・山口花音 (関西大学)
- 高岡鈴蘭・堀江あひろ (関西学院大学)
- 川上幸夏・井上美月 (甲南大学)
- 藤方里菜・久保結春風 (同志社大学)
- 中山夢乃・中川桃 (関西大学)
- 島田莉央・若野美玖 (園田学園女子大学)

予選 (8ペア)

- 木原希・須山夏菜 (関西学院大学)
- 森田彩来・西本福音 (関西学院大学)
- 村田千穂・安川美穂 (関西大学)
- 川西由希・信原悠 (大阪体育大学)
- 山崎菜央・井上美月 (山梨学院大学)
- 宮本美穂・田中伶奈 (関西大学)
- 金井雪乃・渡邊紗瑛 (大阪体育大学)
- 海津美空・阿村凜那 (大阪体育大学)

北海道

本戦 (2ペア)

- 植野彩子・松本萌恵 (北海道大学)
- 富樫理子・東佳凛 (小樽商科大学)
- 予選 (2ペア)
- 前田尚音・香次伊吹 (北海道教育大学)
- 京野ほの花・藤井菜名 (北海道科学大学)

東北

本戦 (1ペア)

- 櫻田詩織・吉野理花 (福島県立医科大学)
- 予選 (1ペア)
- 内田結菜・前原千遥 (東北大学)

北信越

本戦 (2ペア)

- 四谷美奈・品川香純 (富山大学)
- 霜田結菜・青塚玲美子 (長野大学)
- 予選 (2ペア)
- 井村萌香・阿部紗加 (新潟医療福祉大学)
- 成海世季・成海就紫 (新潟医療福祉大学)

東海

本戦 (4ペア)

- 安井友家・永田郁那 (中京大学)
- 北村結菜・小林海夢 (中京大学)
- 三浦陽菜・西蓮花 (中京大学)
- 三浦紗衣・若尾悠良 (愛知淑徳大学)
- 予選 (4ペア)
- 長山真理・上江渡桃花 (中京大学)
- 佐藤まりあ・伊藤風野 (中京大学)
- 余田涼樹・神村悠花 (名古屋経済大学)
- 多田浩・瓜生理歩 (東海学園大学)

九州

本戦 (2ペア)

- 山本未奈・渡邊華澄 (鹿児島体育大学)
- 杉村舞美・瀬戸根愛鈴 (鹿児島体育大学)
- 予選 (2ペア)
- 西奈瑞美・渡邊彩花 (鹿児島体育大学)
- 董佳一・下地美満 (長崎国際大学)

中国四国

本戦 (2ペア)

- 西本紗菜・今川さくら (松山大学)
- 阪口明日香・近藤唯 (松山大学)
- 予選 (2ペア)
- 海林咲音・石田紗月 (広島大学)
- 井上佳苗・青梨里咲 (広島大学)

男子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
1	増成智也	関西学院大学	WINNER
2	水崎大貴	神戸学院大学	
3	河野隼也	明治大学	
4	松本梨市	福岡大学	
5	脇坂留衣	慶應義塾大学	WINNER
6	吉村有平	日本大学	
7	大村駿斗	広島大学	
8	寺西拓巳	関西大学	
9	堤隆貴	関西大学	WINNER
10	大場巧士	駒沢大学	
11	石川溪太	小樽商科大学	
12	種子田 悠月	北海道大学	
13	新井翼	法政大学	WINNER
14	大原貫路	名古屋大学	
15	時岡宏斗	立教大学	
16	佐藤隆矢	東北学院大学	
17	山内日斗	筑波大学	WINNER
18	石井凌馬	日本大学	
19	藤倉快	福島大学	
20	大下翔希	近畿大学	
21	松崎稜太郎	法政大学	WINNER
22	安藤凱	慶應義塾大学	
23	齋藤駿斗	中央大学	
24	川田瑞基	近畿大学	
25	永山寛基	早稲田大学	WINNER
26	森田真ノ介	中央大学	
27	藤本博文	日本福祉大学	
28	森広樹	甲南大学	
29	堤野竜司	関西学院大学	WINNER
30	田中優次	福岡大学	
31	真中翔楊	亜細亜大学	
32	藤岡呂嵩	近畿大学	

男子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
33	木原啓汰	早稲田大学	WINNER
34	齋藤倅久	東海大学	
35	當仲優樹	法政大学	
36	藤原陽彩	札幌大学	
37	齋藤 成	日本大学	WINNER
38	間宮友稀	法政大学	
39	内倉隼哉	愛知学院大学	
40	谷颯太	亜細亜大学	
41	角田優太	立教大学	WINNER
42	森岩新	関西学院大学	
43	村田英夢	明治大学	
44	松岡健	法政大学	
45	大桐 壮央	関西大学	WINNER
46	松本洵	明治大学	
47	山田倫太郎	法政大学	
48	川田駿実	甲南大学	
49	植木 海音	駒沢大学	WINNER
50	森田臯介	早稲田大学	
51	寺島拓斗	法政大学	
52	植松恭悟	東海学園大学	
53	山本律	筑波大学	WINNER
54	神里誓大	九州共立大学	
55	水野惺矢	明治大学	
56	姉川翔	長崎国際大学	
57	鈴木蒼平	早稲田大学	WINNER
58	清原啓介	東海学園大学	
59	高島 涼太郎	新潟医療福祉大学	
60	本蘭慶人	松山大学	
61	三木琢慈	立命館大学	WINNER
62	藤田大地	早稲田大学	
63	久保嶋亮太	名古屋大学	
64	山内渉	愛媛大学	

男子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
65	原田悠仁	法政大学	WINNER
66	宮原 悠	新潟医療福祉大学	_____
67	緒方俊太郎	福井大学医学部	
68	大矢穰士	同志社大学	
69	大西洋平	法政大学	
70	五十嵐涼太	明治大学	_____
71	堤優希	日本経済大学	
72	根門寿尚	中央大学	
73	北昇馬	大阪体育大学	
74	矢崎斗弥	法政大学	_____
75	坂本 健英	関西大学	
76	池田陸人	北海学園大学	
77	原田悠雅	東北学院大学	
78	高畑里樹	日本大学	_____
79	野坂迅	中央大学	
80	谷畑幸洋	近畿大学	
81	今里翔吾	明治大学	
82	岡部悠希	日本大学	_____
83	松本薫	法政大学	
84	中西大志	東海学園大学	
85	平井健太郎	法政大学	
86	立花傑	筑波大学	_____
87	賀川 嵩介	専修大学	
88	中村翼	立教大学	
89	中野 龍一郎	日本大学	
90	若松航輝	松山大学	_____
91	田嶋晴太郎	法政大学	
92	鳥井俊作	鹿屋体育大学	
93	伊藤厚陽	愛知学院大学	
94	丸谷圭介	立教大学	_____
95	宮川 真輝	岡山大学	
96	寺西 晴季	新潟医療福祉大学	

男子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
1	下村亮太郎 慶應義塾大学	高木翼 慶應義塾大学	WINNER
	石川真輝 中央大学		
2	佐々木唯人 中央大学	竹内 夕貴 信州大学	
	村田 光 信州大学		
3	川田瑞基 近畿大学	奥地佑都 近畿大学	
	山口柚希 早稲田大学		
4	森田卓介 早稲田大学	柴丸 直人 山口大学医学部	
	福永 公平 山口大学医学部		
5	神里誓大 九州共立大学	中島大和 九州共立大学	
	小野晃広 金沢学院大学		
6	柳原幹哉 富山県立大学	大西洋平 法政大学	
	新井翼 法政大学		
7	松本洵 明治大学	水野惺矢 明治大学	
	磯打航 近畿大学		
8	渡辺直生 近畿大学	山崎浩平 同志社大学	
	渡邊敦也 同志社大学		
9	伊藤空央 近畿大学	蔡旻修 近畿大学	
	小川駿 立命館大学		
10	三木琢慈 立命館大学	牟田憲司 福岡大学	
	小林大空飛 福岡大学		
11	高山秀汰 亜細亜大学	観野凌雅 亜細亜大学	

男子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
17	山田倫太朗 法政大学	}	WINNER
18	原田悠仁 法政大学		
18	川原和大 佐賀大学	}	
19	川尻大空 長崎国際大学		
19	中尾 隼也 日本福祉大学	}	
20	清原啓介 東海学園大学		
20	遊川大和 早稲田大学	}	
	本山知苑 早稲田大学		
21	飯田翔 明治大学	}	WINNER
22	太田翔 明治大学		
22	宮川 真輝 岡山大学	}	
23	新居 岳士 岡山大学		
23	安田伊吹 中京大学	}	
24	堀宏成 中京大学		
24	山内日斗 筑波大学	}	
	佐藤駿弥 筑波大学		
25	井戸垣一志 関西大学	}	WINNER
26	坂本 健英 関西大学		
26	今里翔吾 明治大学	}	
27	河野隼也 明治大学		
27	池田陸人 北海学園大学	}	
28	鈴木央祐 北海学園大学		
28	菅倫太郎 東北大学	}	
	服部裕太 東北大学		
29	藤野恵大 駒沢大学	}	WINNER
30	北牧慶一朗 駒沢大学		
30	田嶋晴太郎 法政大学	}	
31	松本薫 法政大学		
31	岩田幸太郎 甲南大学	}	
32	櫻井駿 甲南大学		
32	橋田 翔太 日本大学	}	
	山田雅貴 日本大学		

男子ダブルス予選

DRAW

St Name SF Final

33	角田優太	立教大学	}	}	WINNER
	時岡宏斗	立教大学			
34	溝渕崇斗	松山大学	}	}	WINNER
	北岡伸一朗	松山大学			
35	大矢穰士	同志社大学	}	}	WINNER
	岩井雄大	同志社大学			
36	我謝慎	駒沢大学	}	}	WINNER
	上田吏恩	駒沢大学			
37	鈴木久統	明治大学	}	}	WINNER
	大野琢実	明治大学			
38	大場巧士	駒沢大学	}	}	WINNER
	金田晴輝	駒沢大学			
39	寺島拓斗	法政大学	}	}	WINNER
	永井優輝	法政大学			
40	大沼広季	近畿大学	}	}	WINNER
	廣瀬由弥	近畿大学			
41	水上倭	小樽商科大学	}	}	WINNER
	宮下 礼司	北海学園大学			
42	薦田 直哉	関西大学	}	}	WINNER
	大桐 壮央	関西大学			
43	中西大志	東海学園大学	}	}	WINNER
	増田紘大	東海学園大学			
44	宮田陸	近畿大学	}	}	WINNER
	大下翔希	近畿大学			
45	藤川侑志郎	筑波大学	}	}	WINNER
	可児優希	筑波大学			
46	渡部裕貴	早稲田大学	}	}	WINNER
	三田陽輝	早稲田大学			
47	中野 龍一郎	日本大学	}	}	WINNER
	佐藤大喜	日本大学			
48	川野翔汰	日本福祉大学	}	}	WINNER
	藤本博文	日本福祉大学			

女子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
1	小林杏菜	早稲田大学	WINNER
2	西奈瑠美	鹿屋体育大学	_____
3	日野和佳子	山梨学院大学	
4	石井 小春	北海道大学	
5	中山桜	甲南大学	
6	石田紗月	広島大学	_____
7	武士琴惟	日本体育大学	
8	原 唯華	姫路大学	
9	廣島莉子	日本大学	
10	菊池綾実	立教大学	_____
11	岩佐菜々心	山梨学院大学	
12	大矢和希	東京国際大学	
13	中山友里	筑波大学	
14	戸坂文音	亜細亜大学	_____
15	福原麻尋	専修大学	
16	大西萌那	日本福祉大学	
17	阿部咲良	東海大学	
18	世羅朱理	中京大学	_____
19	清水真央	駒沢大学	
20	飛松杏奈	亜細亜大学	
21	平田葵	早稲田大学	
22	井置秀果	立命館大学	_____
23	辻内未海	駒沢大学	
24	今井雪乃	大阪教育大学	
25	石川和奏	東京国際大学	
26	杉村舞夏	鹿屋体育大学	_____
27	平川瑠奈	広島経済大学	
28	田邊紗瑛	立教大学	
29	関口裕望	日本大学	
30	穴田琴音	駒沢大学	_____
31	石川 亜弥	日本福祉大学	
32	奥村歩の美	甲南大学	

女子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
33	安東琴	福岡大学	WINNER
34	駒目和花	日本体育大学	
35	吉井あかり	駒沢大学	
36	阪本 葵	信州大学	
37	五十嵐唯愛	明治大学	WINNER
38	石丸愛海香	日本大学	
39	井村 萌香	新潟医療福祉大学	
40	夜野光莉	法政大学	
41	滝沢萌夏	専修大学	WINNER
42	品川 香穂	富山大学	
43	横田七帆	早稲田大学	
44	林妃菜	大阪体育大学	
45	小島彩那	順天堂大学	WINNER
46	藤本麻璃花	同志社大学	
47	大沼愛弥	明治大学	
48	加藤優芽	中京大学	
49	上伊倉理子	法政大学	WINNER
50	宮本幸奈	立教大学	
51	宮本雪風	駒沢大学	
52	上松莉乃	筑波大学	
53	田村瑞姫	駒沢大学	WINNER
54	速水莉南	姫路大学	
55	畑田 優奈	福岡大学	
56	井上あんず	山梨学院大学	
57	西遥花	中京大学	WINNER
58	佐久間向日葵	亜細亜大学	
59	中新ゆずりは	筑波大学	
60	村松果奈	明治大学	
61	長谷川美愛	山梨学院大学	WINNER
62	河野由衣	県立広島大学	
63	鈴木香漣	専修大学	
64	白崎望愛	明治大学	

女子シングルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
65	上林 真奈	姫路大学	WINNER
66	松本瑠夏	慶應義塾大学	
67	瀬戸根愛玲	鹿屋体育大学	
68	白石真里名	駒沢大学	
69	中西夢乃	関西大学	WINNER
70	安井友菜	中京大学	
71	上田愛梨	山梨学院大学	
72	藤永笑子	立教大学	
73	川上幸夏	甲南大学	WINNER
74	田島楓	慶應義塾大学	
75	草薙彩由	北海道大学医学部	
76	宮本美姫	関西大学	
77	岡本璃南	専修大学	WINNER
78	七浦 佑佳	富山大学	
79	菰方里菜	同志社大学	
80	中村藍	甲南大学	
81	渡邊多笑	慶應義塾大学	WINNER
82	吉野理花	福島県立医科大学	
83	佐々木遥菜	北翔大学	
84	小副川莉桜	亜細亜大学	
85	小林 一愛	姫路大学	WINNER
86	河野瑞生	早稲田大学	
87	植野 彩子	北海道大学	
88	堀田明花	南山大学	
89	高橋唯	東北学院大学	WINNER
90	早重果波	青山学院大学	
91	阿知波里佳	南山大学	
92	中川桃	関西大学	
93	菅原悠	慶應義塾大学	WINNER
94	富樫りさ子	山梨学院大学	
95	岩田凜	日本大学	
96	新井万由子	亜細亜大学	

女子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
1	星野桃花 東京国際大学	東京国際大学	WINNER
	大坪花 東京国際大学		
2	白石真里名 駒沢大学	駒沢大学	
	小松由菜 駒沢大学		
3	阿部咲良 東海大学	東海大学	
	近藤優衣 東海大学		
4	菊池綾実 立教大学	立教大学	
	宮内汐夏 立教大学		
5	丸山愛以 明治大学	明治大学	
	長谷川晴佳 明治大学		
6	大河原彩凜沙 青山学院大学	青山学院大学	
	早重果波 青山学院大学		
7	山崎菜央 龍谷大学	龍谷大学	
	井上光咲 龍谷大学		
8	董佳一 長崎国際大学	長崎国際大学	
	下地美満 長崎国際大学		
9	鷺田佳穂 法政大学	法政大学	
	砂田未樹 法政大学		
10	京野ほの花 北海道科学大学	北海道教育大学札幌校	
	藤井菜名 北海道教育大学札幌校		
11	岩田凜 日本大学	日本大学	
	ラージ美帆 日本大学		
12	海津美空 大阪体育大学	大阪体育大学	
	岡村凜那 大阪体育大学		
13	石川和奏 東京国際大学	東京国際大学	
	原田 悠衣 東京国際大学		
14	余田涼樹 名古屋経済大学	名古屋経済大学	
	仲村悠花 名古屋経済大学		
15	安養侑歩 立教大学	立教大学	
	田邊紗瑛 立教大学		
16	成海 世季 新潟医療福祉大学	新潟医療福祉大学	
	成海 就紫 新潟医療福祉大学		

女子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
17	末廣茜 関西学院大学	}	WINNER
18	須山夏菜 関西学院大学		
18	井村 萌香 新潟医療福祉大学	}	
19	阿部 紗加 新潟医療福祉大学		
19	宮本美姫 関西大学	}	
20	田中伶奈 関西大学		
20	鈴木千尋 山梨学院大学	}	
	日野和佳子 山梨学院大学		
21	森田彩来 関西学院大学	}	WINNER
22	西本稲音 関西学院大学		
22	馬淵麻実 慶應義塾大学	}	
23	渡邊多笑 慶應義塾大学		
23	多田渚 東海学園大学	}	
24	瓜生瑞歩 東海学園大学		
24	上伊倉理子 法政大学	}	
	中込笑愛 法政大学		
25	小倉ひなた 専修大学	}	WINNER
26	滝沢萌夏 専修大学		
26	前田絢香 北海道教育大学岩見沢校	}	
27	番沢伊吹 北海道教育大学岩見沢校		
27	茅根もも 日本大学	}	
28	宮川百合亜 日本大学		
28	富樫りさ子 山梨学院大学	}	
	岩佐菜々心 山梨学院大学		
29	長山真凜 中京大学	}	WINNER
30	上江瀧桃花 中京大学		
30	大本葉月 専修大学	}	
31	福原麻尋 専修大学		
31	井上あんず 山梨学院大学	}	
32	露崎ひかる 山梨学院大学		
32	井上佳苗 島根大学	}	
	青梨里咲 島根大学		

女子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
33	加藤陽菜 亜細亜大学	}	WINNER
	高橋礼奈 亜細亜大学		
34	川西由芽 大阪体育大学	}	
	嶺岸恵 大阪体育大学		
35	会田京叶 立教大学	}	
	宮本幸奈 立教大学		
36	五十嵐萌々 専修大学	}	
	鈴木香漣 専修大学		
37	河野瑞生 早稲田大学	}	WINNER
	谷美七海 早稲田大学		
38	村田千聡 関西大学	}	
	安川美緒菜 関西大学		
39	小川すみれ 立教大学	}	
	松田光 立教大学		
40	村松果奈 明治大学	}	
	白崎望愛 明治大学		
41	藤永萌花 明治大学	}	WINNER
	瀬戸祐希奈 明治大学		
42	佐藤まりあ 中京大学	}	
	伊藤颯野 中京大学		
43	西奈瑠美 鹿屋体育大学	}	
	渡邊彩花 鹿屋体育大学		
44	今井雪乃 大阪教育大学	}	
	兼田若奈 大阪教育大学		
45	横田七帆 早稲田大学	}	WINNER
	小林杏菜 早稲田大学		
46	梅林咲甫 広島大学	}	
	石田紗月 広島大学		
47	同前華伶来 青山学院大学	}	
	原田遥 青山学院大学		
48	内田結菜 東北大学	}	
	前原千遥 東北大学		

歴代優勝者(男子)

年	優勝者	年齢	出身地	種別
1	増次二良	2	安武	次
2	原藤倉井	岸田光浦	本野丸九	川
3	上佐藤	布山山倉	三倉松中	シ
4	昭和	昭和	昭和	和
5	昭和	昭和	昭和	和
6	昭和	昭和	昭和	和
7	昭和	昭和	昭和	和
8	昭和	昭和	昭和	和
9	昭和	昭和	昭和	和
10	昭和	昭和	昭和	和
11	昭和	昭和	昭和	和
12	昭和	昭和	昭和	和
13	昭和	昭和	昭和	和
14	昭和	昭和	昭和	和
15	昭和	昭和	昭和	和
16	昭和	昭和	昭和	和
17	昭和	昭和	昭和	和
18	昭和	昭和	昭和	和
19	昭和	昭和	昭和	和
20	昭和	昭和	昭和	和
21	昭和	昭和	昭和	和
22	昭和	昭和	昭和	和
23	昭和	昭和	昭和	和
24	昭和	昭和	昭和	和
25	昭和	昭和	昭和	和
26	昭和	昭和	昭和	和
27	昭和	昭和	昭和	和
28	昭和	昭和	昭和	和
29	昭和	昭和	昭和	和
30	昭和	昭和	昭和	和
31	昭和	昭和	昭和	和
32	昭和	昭和	昭和	和
33	昭和	昭和	昭和	和
34	昭和	昭和	昭和	和
35	昭和	昭和	昭和	和
36	昭和	昭和	昭和	和
37	昭和	昭和	昭和	和
38	昭和	昭和	昭和	和
39	昭和	昭和	昭和	和
40	昭和	昭和	昭和	和
41	昭和	昭和	昭和	和
42	昭和	昭和	昭和	和
43	昭和	昭和	昭和	和
44	昭和	昭和	昭和	和
45	昭和	昭和	昭和	和
46	昭和	昭和	昭和	和
47	昭和	昭和	昭和	和
48	昭和	昭和	昭和	和
49	昭和	昭和	昭和	和
50	昭和	昭和	昭和	和
51	昭和	昭和	昭和	和
52	昭和	昭和	昭和	和
53	昭和	昭和	昭和	和
54	昭和	昭和	昭和	和
55	昭和	昭和	昭和	和
56	昭和	昭和	昭和	和
57	昭和	昭和	昭和	和
58	昭和	昭和	昭和	和
59	昭和	昭和	昭和	和
60	昭和	昭和	昭和	和
61	昭和	昭和	昭和	和
62	昭和	昭和	昭和	和
63	昭和	昭和	昭和	和
64	昭和	昭和	昭和	和
65	昭和	昭和	昭和	和
66	昭和	昭和	昭和	和
67	昭和	昭和	昭和	和
68	昭和	昭和	昭和	和
69	昭和	昭和	昭和	和
70	昭和	昭和	昭和	和
71	昭和	昭和	昭和	和
72	昭和	昭和	昭和	和
73	昭和	昭和	昭和	和
74	昭和	昭和	昭和	和
75	昭和	昭和	昭和	和
76	昭和	昭和	昭和	和
77	昭和	昭和	昭和	和
78	昭和	昭和	昭和	和
79	昭和	昭和	昭和	和
80	昭和	昭和	昭和	和
81	昭和	昭和	昭和	和
82	昭和	昭和	昭和	和
83	昭和	昭和	昭和	和
84	昭和	昭和	昭和	和
85	昭和	昭和	昭和	和
86	昭和	昭和	昭和	和
87	昭和	昭和	昭和	和
88	昭和	昭和	昭和	和
89	昭和	昭和	昭和	和
90	昭和	昭和	昭和	和
91	昭和	昭和	昭和	和

歴代優勝者(女子)

シングル

ダブル

第1回	1957年(昭和32年)	福田重子(同女大)	福井昭子・多田敦子(早大)
第2回	1958年(昭和33年)	福井昭子(早大)	福井昭子・多田敦子(早大)
第3回	1959年(昭和34年)	福井昭子(早大)	福井昭子・高木美絵子(早大)
第4回	1960年(昭和35年)	宮崎郁子(成蹊女短)	高木美絵子・黒松和子(早大)
第5回	1961年(昭和36年)	黒松和子(早大)	村上登美子・木村洋子(甲南大)
第6回	1962年(昭和37年)	黒松和子(早大)	村上登美子・木村洋子(甲南大)
第7回	1963年(昭和38年)	黒松和子(早大)	北村敦子・鯨井芳江(早大)
第8回	1964年(昭和39年)	鯨井芳江(早大)	北村敦子・鯨井芳江(早大)
第9回	1965年(昭和40年)	鯨井芳江(早大)	北村敦子・鯨井芳江(早大)
第10回	1966年(昭和41年)	畠中君代(明大)	北村敦子・鯨井芳江(早大)
第11回	1967年(昭和42年)	沢松順子(松蔭女短)	松田八重子・中川妙子(武庫川大)
第12回	1968年(昭和43年)	松田八重子(武庫川)	松田八重子・色川潤子(武庫川大)
第13回	1969年(昭和44年)	後藤秀子(日大)	植場純子・村上三紗子(梅花女大・夙女短)
第14回	1970年(昭和45年)	後藤陽子(日大)	川原田ちかこ・福岡加奈子(武庫川大)
第15回	1971年(昭和46年)	岡上陽子(青学大)	福岡加奈子・渡部さゆり(武庫川大)
第16回	1972年(昭和47年)	川上真知子(青学大)	中田イツ子・中川道子(大教大・夙女短)
第17回	1973年(昭和48年)	野村貴洋子(園田女大)	渡部さゆり・高田佳子(武庫川大)
第18回	1974年(昭和49年)	松島睦子(園田女大)	吉田美佐代・大江篤子(園田女大)
第19回	1975年(昭和50年)	横堀晶子(日大)	松島睦子・中川清美(園田女大)
第20回	1976年(昭和51年)	中川清美(園田女大)	松島睦子・中川清美(園田女大)
第21回	1977年(昭和52年)	中川清美(園田女大)	松島睦子・中川清美(園田女大)
第22回	1978年(昭和53年)	塚本国代(園田女大)	松木直子・古橋登美子(園田女大)
第23回	1979年(昭和54年)	塚本国代(園田女大)	柳昌子・田村佳英子(武庫川大)
第24回	1980年(昭和55年)	古橋登美子(園田女大)	松木直子・古橋登美子(園田女大)
第25回	1981年(昭和56年)	古橋登美子(園田女大)	松木直子・古橋登美子(園田女大)
第26回	1982年(昭和57年)	伊藤和子(園田女大)	木村純子・伊藤和子(園田女大)
第27回	1983年(昭和58年)	木村純子(園田女大)	木村純子・中坂聖(園田女大)
第28回	1984年(昭和59年)	中坂聖(園田女大)	木下直子・森川雅子(園田女大)
第29回	1985年(昭和60年)	森川雅子(園田女大)	木下直子・森川雅子(園田女大)
第30回	1986年(昭和61年)	木下直子(園田女大)	木下直子・小寺美佐子(園田女大)
第31回	1987年(昭和62年)	仁科昌子(園田女大)	木下直子・森川雅子(園田女大)
第32回	1988年(昭和63年)	細木祐子(園田女大)	稲葉晶子・日高多喜子(松蔭女大)
第33回	1989年(平成元年)	細木祐子(園田女大)	細木祐子・高木紀子(園田女大)
第34回	1990年(平成2年)	遠藤愛(筑波大)	栗又尚子・田中三知世(園田女大)
第35回	1991年(平成3年)	藤原奈々(日女体大)	山崎史子・赤堀菜穂(亜大)
第36回	1992年(平成4年)	赤堀奈緒(亜大)	高木紀子・岩川千佳子(園田女大)
第37回	1993年(平成5年)	柴田薫(慶大)	岩川千佳子・北村由美子(園田女大)
第38回	1994年(平成6年)	託摩一江(青学大)	木村純子・藤井由起(専大)
第39回	1995年(平成7年)	託摩一江(青学大)	松田愛子・浅越しのぶ(園田女大)
第40回	1996年(平成8年)	託摩昌子(筑波大)	常磐安子・片倉恵(亜大)
第41回	1997年(平成9年)	竹村りょうこ(慶大)	片倉恵子・田口景子(亜大)
第42回	1998年(平成10年)	岡本聖子(亜大)	岡本聖子・田口景子(亜大)
第43回	1999年(平成11年)	高瀬礼美(早大)	猪野玲子・四方田涼子(園田女大)
第44回	2000年(平成12年)	伊藤千佐代(慶大)	田口景子・金井奈央子(亜大)
第45回	2001年(平成13年)	武田亜衣(筑波大)	大見映理・波形純理(早大)
第46回	2002年(平成14年)	山本麻友美(園田女大)	西田純子・細川雅代(筑波大)
第47回	2003年(平成15年)	矢部由希子(園田女大)	金恵美・崔玩喜(青森大)
第48回	2004年(平成16年)	波形純理(早大)	秋豆えりな・前川綾香(相愛大)
第49回	2005年(平成17年)	金恵美(青森大)	森美紀・坪奈津美(亜大)
第50回	2006年(平成18年)	宮村美紀(早大)	宮村美紀・木川由奈(早大)
第51回	2007年(平成19年)	宮村美紀(早大)	伊藤亜理沙・辻村香名子(相愛大)
第52回	2008年(平成20年)	井上明里(早大)	青山修子・川村美夏(早大)
第53回	2009年(平成21年)	高畑寿弥(相愛大)	重藤真知子・難波沙樹子(専大)
第54回	2010年(平成22年)	桑田寛子(早大)	伊藤絵美子・岩崎舞(早大)
第55回	2011年(平成23年)	桑田寛子(早大)	田中優季・大竹志歩(早大)
第56回	2012年(平成24年)	桑田寛子(早大)	桑田寛子・大竹志歩(早大)
第57回	2013年(平成25年)	藤原悠里(関大)	池田玲・西本恵(慶大)
第58回	2014年(平成26年)	吉富愛子(早大)	梶谷桜舞・林恵里奈(早大)
第59回	2015年(平成27年)	西本恵(慶大)	梶谷桜舞・上唯希(早大)
第60回	2016年(平成28年)	林恵里奈(早大)	林恵里奈・上唯希(早大)
第61回	2017年(平成29年)	清水映里(早大)	米原実令・森崎可南子(筑波大)
第62回	2018年(平成30年)	牛島里咲(筑波大)	森崎可南子・牛島里咲(筑波大)
第63回	2019年(令和元年)	佐藤南帆(慶大)	佐藤南帆・永田杏里(慶大)
第64回	2020年(令和2年)	阿部宏美(筑波大)	阿部宏美・川出莉子(筑波大)
第65回	2021年(令和3年)	平田歩(慶大)	石川琴実・吉岡希紗(早大)
第66回	2022年(令和4年)	山崎郁美(亜細亜大)	齋藤優寧・神鳥舞(早大)
第67回	2023年(令和5年)	吉本菜月(筑波大)	齋藤優寧・神鳥舞(早大)

有力選手紹介 男子シングルス

北海道



増田 潤之介 (札幌国際大学)

東北



飯田 康介 (東北大学)

関東



田中 佑 (筑波大学)

北信越



高松 勇吹 (新潟医療福祉大学)

東海



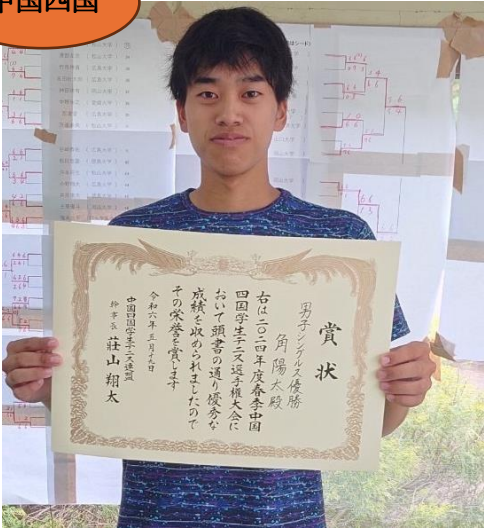
伊左治 陽生 (中京大学)

関西



岩本 晋之介 (関西大学)

中国四国



角 陽太 (岡山大学)

九州



太田 佳人 (鹿屋体育大学)

有力選手紹介 男子ダブルス

北海道



種子田 悠月
(北海道大学)

熊倉 康太
(北海道科学大学)

東北



安久津 晋太 佐藤 隆矢
(東北学院大学)

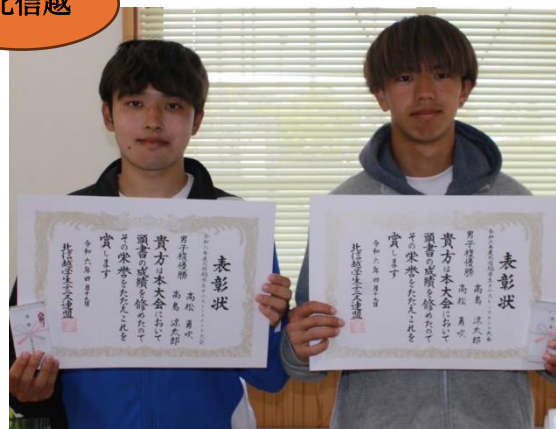
関東



中村 元
(筑波大学)

田中 佑

北信越



高松 勇吹 高島 涼太郎
(新潟医療福祉大学)

東海



多田 怜正 伊左治 陽生
(中京大学)

中国四国



寒作 悠司 万道 麻央
(松山大学)

関西



成増 拓也 成増 智也
(関西学院大学)

九州



由良 隆之佑 原口 弘明
(鹿屋体育大学)

有力選手紹介 女子シングルス

北海道



松本 萌恵 (北海道大学)

東北



内田 結菜 (東北大学)

関東



鈴木 渚左 (明治大学)

北信越



霜垣 花菜 (長野大学)

東海



余田 涼樹 (名古屋経済大学)

関西



石川 ころこ (姫路大学)

中国四国



近藤 唯 (松山大学)

九州



宮原 千佳 (福岡大学)

有力選手紹介 女子ダブルス

北海道



植野彩子 松本萌菜
(北海道大学)

東北



吉野 梨花 種田 詩織
(福島県立医科大学)

関東



鈴木 渚左 五十嵐 唯愛
(明治大学)

北信越



品川 香穂 四谷 美菜
(富山大学)

東海



永田 侑那 安井 友菜
(中京大学)

関西



上川 真奈 石川 ころこ
(姫路大学)

中国四国



阪口 明香 近藤 唯
(松山大学)

九州



山本 未来 渡邊 華凜
(鹿屋体育大学)